

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2003-151311 (P2003-151311A)
 【公開日】平成 15 年 5 月 23 日 (2003.5.23)
 【出願番号】特願 2001-339359 (P2001-339359)
 【国際特許分類第 7 版】

F 2 1 S 8/10
 // F 2 1 W 101:12
 F 2 1 W 101:14
 F 2 1 Y 101:00

【F I】

F 2 1 Q 1/00 F
 F 2 1 W 101:12
 F 2 1 W 101:14
 F 2 1 Y 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 27 日 (2004.10.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部に少なくとも 1 灯の光源が配置されかつ光出射用開口を有するランプ室を備えた車両用灯具であって、

前記ランプ室の光出射用開口に、前記灯具の光出射面を少なくとも覆う形状及びサイズを備えた透明なランプカバーが装着されているとともに、前記ランプカバーの内面に、微細な凹凸構造面をもった構造部及びそのような凹凸構造を有しない非構造部が予め定められたパターンで形成された選択偏光層が、さらに設けられていることを特徴とする車両用灯具。

【請求項 2】

前記選択偏光層において、前記構造部は、P 偏光を透過させ、S 偏光を反射させるが、反射された S 偏光は、多重反射によってその偏光が解消された後に該構造部を透過することを特徴とする請求項 1 に記載の車両用灯具。

【請求項 3】

前記選択偏光層において、前記構造部の凹凸構造は、直線状の 3 角形プリズム、もしくは直線状の 3 角形プリズムのプリズム頂角が隣合う 3 角形間の角のいずれかもしくは両者が丸められている疑似 3 角形プリズム、もしくはそれら 3 角形プリズムか疑似 3 角形プリズムから一部分を取り除いたものに相当する形状からなるプリズム、かまぼこ形プリズム、ピラミッド状の 3 角錐形もしくは 4 角錐形プリズム又はその組み合わせからなることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の車両用灯具。

【請求項 4】

前記構造部の凹凸構造において、前記プリズムのピッチ p は、1 mm 以下であり、かつ前記プリズムの頂角は、150°以下であることを特徴とする請求項 3 に記載の車両用灯具。

【請求項 5】

前記ランプカバーの内面に、前記構造部に対応する凹凸構造面をもった偏光フィルムを部分的に施すことによって前記選択偏光層を形成したことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の車両用灯具。

【請求項 6】

前記ランプカバーの内面に、前記構造部及び前記非構造部のパターンをもった偏光フィルムを施すことによって前記選択偏光層を形成したことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の車両用灯具。

【請求項 7】

前記偏光フィルムが、輝度上昇フィルムであることを特徴とする請求項 5 又は 6 に記載の車両用灯具。

【請求項 8】

前記選択偏光層において、前記非構造部又は前記構造部が、ストライプ、格子、ドット又はそれらの組み合わせからなる群から選ばれたパターンで形成されていることを特徴とする請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の車両用灯具。

【請求項 9】

それぞれにランプが配置された少なくとも 2 つのランプ室を備えた分割タイプのランプ構造体であることを特徴とする請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の車両用灯具。

【請求項 10】

車両のリアコンビネーションランプとして用いられるものであって、ストップランプ兼テールランプ、ターンシグナルランプ及びバックアップランプの少なくとも 2 灯が任意のパターン及び組み合わせで組み込まれていることを特徴とする請求項 9 に記載の車両用灯具。